



こんにちは。

トリプルアイズの光石です。いつもお読みいただきありがとうございます。

トリプルマガジンでは、当社の製品やサービスについてはもちろん、IT・AIに関する最新情報を発信しています。たまに社内の出来事もお知らせします。身近に感じていただけると嬉しいです。

さて今回のコラムは、「顔でドアロック解除！ キーレス・カードレス・パスワードレスが常識に」というテーマでお届けします。

トリプルニュースでは、「トップエンジニアが語る“AIと顔認証”の最前線～学生・社会人向けトークセッションを開催」「魚市場もDX！AIによる最新技術で顧客属性分析を実施」「Japan IT Week 春 AI・業務自動化展に出展」についてご紹介いたします。

さらにIT批評では、「2月の特集 大阪大学大学院教授・藤井啓祐氏に聞く量子機械学習の現在」についてご紹介いたします。

どうぞ最後までお付き合いください。

-----<目次>-----

1. 「顔でドアロック解除！ キーレス・カードレス・パスワードレスが常識に」
2. トリプルニュース
3. IT批評
4. 編集後記

1. 「顔でドアロック解除！ キーレス・カードレス・パスワードレスが常識に」



前回複数の AIZE サービスをご紹介いたしました。今回はその中から、**顔認証スマートロック**をピックアップしてご紹介いたします。さっそく体験してみよう！ということで、本社の会議室にて実証実験中のタブレット型で体験。

ドアに取り付けられたタブレットに顔をかざすと、本人確認がなされ、ドアのロックが解除されます。事前に顔登録がない場合は解錠されません。

キーレス、カードレス、パスワードレス。

体験した感想は、「ラク！」それにつきます。

出社時カバンの中からはなかなかカードキーを取り出せずにまごついたたり、加湿器の水タンクを両手で持ってドアのロック解除がしづらかったり、バッグとコートと手荷物で両手がふさがっていたり、そんなシチュエーションでは、スマートロックの便利さをより実感しそうですね。

鍵を忘れて事務所や家に入れない！鍵をなくしてしまった！といったことももちろんなくなります。

顔認証での入退室により合鍵や IC カードを貸し借りしての入室ができないため、管理側は不正な入退出を防ぐことができ、**セキュリティ面**でも安心ですね。クラウドでの管理により、物理鍵やカードキーを管理する手間も省けます。

テクノロジーの発達により、利便性の向上はもちろんですが、**常識**がどんどん変化していることを実感しています。

顔認証システムの仕組みやメリットについて、詳しくご紹介しているコラムもございます。ぜひこちらをご覧ください。

<https://aize.jp/face-recognition-system/>

2. トリプルニュース

「トップエンジニアが語る“AI と顔認証”の最前線～学生・社会人向けトークセッションを開催」

学生・社会人向けトークセッション

トップエンジニアが語る

“AI と顔認証”の最前線

2023年 **2/22**(水)
19:00～20:00

参加費：無料
会場 & zoom 開催

主催
株式会社トリプルアイズ

片瀨博哉
技術本部 AIZE開発部所属

松崎憲介
技術本部 AIZE開発部所属

2023年2月2日、「**トップエンジニアが語る“AIと顔認証”の最前線**」と題して、学生および社会人に向けた**トークセッション**を開催いたします。

2010年代から始まった第3次AIブームは、GPUなど計算資源の増大とビッグデータによる機械学習の進化により大きく飛躍し、現在では**AI**を活用したさまざまなサービスや製品が生まれています。

当社は、2014年より**囲碁AI開発**を入り口にAI研究をスタート。2019年には、「**画像認識プラットフォーム・AIZE（アイズ）**」をローンチしました。以降、画像認識AIの分野ではトップクラスの研究体制を保ち、顔認証AIサービスを筆頭にAIの社会実装に努めています。画像認識AI以外にも、需要予測AIや経路探索AIなど、研究とサービスの幅を広げています。

常に変化するAI開発市場。最前線で開発を担うエンジニアにとって、**技術トレンド**のキャッチアップは生命線であり、研鑽が欠かせません。

今回のトークセッションでは、**昨今のAIトレンドや当社のAIプロダクト開発秘話、顔認証技術の面白さや難しさ**についてトップエンジニアが語ります。

詳細はこちらをご覧ください。https://www.3-ize.jp/case/detail_20230130.html

「魚市場もDX！ AIによる最新技術で顧客属性分析を実施」



2023年1月23日（月）、トリプルアイズは、宮城県塩竈市の協同組合塩釜水産物仲卸市場にAIカメラを試験導入いたしました。

東北を代表する**魚市場**である**塩釜水産物仲卸市場**は、日本有数の生マグロの水揚げ量を誇ります。こちらでの『朝勝（あさかつ）』メニューの本格スタートに伴い、**人数カウントカメラ「AIZE Counter」**と**顧客マーケティングシステム「AIZE Research」**が設置されました。

これまで人の目と経験頼りであった**お客様像の可視化**を実現。性別や年齢層などのデータを取り込み、曜日や時間帯、天候状態ごとに比較分析します。

このデータはキャンペーンや施策の検証に活用され、**より精度の高い販売促進**が可能となります。

<https://www.3-ize.jp/information/2987/>

「Japan IT Week 春 AI・業務自動化展に出展します」

Japan IT Week

春

2023年4月5日（水）から7日（金）までの3日間、東京ビッグサイトで開催される「Japan IT Week 春 AI・業務自動化展」にトリプルアイズも出展します。

AIやRPA、チャットボットなど、業務を自動化するソリューションが一堂に出展する専門展。

当日は**当社の製品・サービスを一挙**にご紹介する予定です。ぜひ会場でお会いしましょう！

3. IT 批評

【2月の特集 大阪大学大学院教授・藤井啓祐氏に聞く量子機械学習の現在】



昨年10月のノーベル物理学賞は、量子情報科学という新しい分野の開拓につながる貢献をした量子力学の研究者が受賞しました。期待が高まる**量子コンピューター**ですが、その現在地と将来について、**日本の量子情報科学の第一人者である藤井啓祐氏**にお聞きしました。

- (1) 量子超越を可能にしたエンジニアリング視点 2/1 公開
- (2) ノイズを制する者が量子コンピューターを制する 2/2 公開
- (3) 古典力学の常識では測れない量子コンピューターと AI の融合 2/3 公開

【編集長月いちレビュー 脳の可塑性と自然の可塑性、または落語に救われた話】



今回は自身が脳梗塞で倒れた時の話です。どうすればスムーズに小用を足せるのか、、、谷崎からブルーストから志ん朝まで繰り出して、脳の不思議に迫ります。つい先日亡くなった渡辺京二先生の名著『逝きし世の面影』も紹介されており感無量です。ぜひご一読を！

<https://it-hiyou.com/>

編集後記

今回も最後までお読みいただきありがとうございました。

明日2月3日は、冬と春の節目、「節分」ですね。今年の恵方は「南南東」だそうです。願い事をしながら無言で食べると良いとされる恵方巻。方角だけはちゃんと確認するのですが、これまで無言で食べ終えたためしがありません。皆さんはいかがでしょう。

それでは、次回のトリプルマガジンもお楽しみに。
